

館林市史特別編第1巻 『館林とツツジ』

ページ	行	誤	正
331	写真4-50、4-51	昭和38年	昭和35年

館林市史特別編第4巻 『館林城と中近世の遺跡』

ページ	行	誤	正
501	上段	妙口玄明謹書	妙安 立明謹書
528	下段2行目	概説 黒澤照弘	概説 飯森康広
〃	下段3行目	1 発掘調査に見る館林城 黒澤照弘	1 発掘調査に見る館林城 飯森康広

館林市史特別編第5巻 『館林の民俗世界』

ページ	行	誤	正
368	写真3-31	羽附町	楠町
374	写真3-37	上三林町	下三林町
405	上段8行目	十二所	十二社

館林市史特別編第6巻 『館林の町並みと建造物』

ページ	行	誤	正
109	上段四角内	本町二丁目	仲町
282	中段11～12行目	多々良駅に改称したのは大正六年（一九一七）三月で、	多々良駅に改称したのは、大正六年（一九一七）三月に
293	下段14行目	本町二丁目	本町一丁目
300	表2-4-5	塚町	境町
496	14	石蔵（新宿一丁目）	石蔵（緑町）

館林市史資料編1原始古代 『館林の遺跡と古代史』

ページ	行	誤	正
1	上段22行目	1 本書の特色と利用の手引き	本書の特色と利用の手引き
3	上段2～3行目	解説文中～ものを示す	削除
317	下段図5 - 1		「日向古墳群」の記載の右側下の印を「高根古墳群」とする
407	上段写真② - 1解説	元和3年 木版本	元和3年 古活字本
425	上段写真7 - 10解説	元和三	古活字本
411	下段17行	書類従本	群書類従本
547	図7-10	（天智女御）	（天武夫人）
547	図7-10	（仁明母）	（文徳母、仁明后）
547	図7-10	吉子（文徳母）	古子（文徳后）
597	下段11行目	藤原長良	清原長良

館林市史資料編2中世 『佐貫荘と戦国の館林』

ページ	行	誤	正
16	上段14行目	法華三部經	浄土三部經
192	下段8行目	委細段、得胤蔵主…	巨細段、得胤蔵主…
238	下段3行目	大日一方造當可勤之申段、	大日一方造當可勤之申候段、…
〃	下段16行目	わざわざ啓せしめ候、	わざと啓せしめ候、
〃	下段18行目	即ちこの地相叶い存分に候、	即ちこの地存分に相叶い候、
〃	下段20段目	手透りを得ざるにより、	手透りを得ざるによって、
〃	下段21行目	わざわざ使者をもって…	わざと使者をもって…
250	下段5行目	（景綱） 小野寺八郎殿	小野寺八郎殿
341	下段4行目	「禄寿応陰」	「禄寿応穩」
344	下段4行目	無別条やうに…	無御別条やうに…
503	上段4行目	凶徒無程退散、従方々注進同前之間…	凶徒無程退散段、方々注進同前之間…
539	上段4行目	則貴所給一札二書状差添…	則貴所様一札二書状差添…

館林市史資料編3近世Ⅰ『近世館林の大名と藩政』

ページ	行	誤	正
213	上段23行目	門弥、譜二御青奉行…	門弥譜二、御青奉行…
245	1段3行目	酒井三右衛門	酒井三右衛門 (御鎗奉行脱カ)
〃	1段5行目	箕新五左衛門	箕新五左衛門 (御持弓筒頭脱カ)
246	1段6行目	太田利兵衛	太田利兵衛 (御膳番脱カ)
249	3段11行目	五番	(四カ) 五番
494	上段6行目	来沢弥惣	成沢弥惣

館林市史資料編4近世Ⅱ『館林の城下町と村』

ページ	行	誤	正
164	下段16行目	一稲草、弥六并いたこ作申候	一稲草、弥六并いかるこ作申候
327	下段19行目	川俣関所役人を務めた塩谷家に残る、	川俣村本陣の塩谷家に、
〃	下段23行目	利根川の渡船場であり、関所が設置されていた川俣村では、	利根川の渡船場である川俣村では、
406	上段7行目	忍藩	館林藩

館林市史資料編5近現代Ⅰ『近代館林の歩みと社会』

ページ	行	誤	正
目次 3ページ	3行目	2 金融業の拡大と町の発展	2 金融業の充実と町の発展
115	下段1行目	全国で一五九の銀行	全国で一五三の銀行
〃	下段2行目	明治十年に前橋	明治十一年十一月に前橋
〃	〃	翌十一年に館林	館林
〃	下段4行目	設立された四十銀行	設立された第四十銀行
〃	下段6行目	明治二十年代以降	明治十年代以降
136	下段5段目	制定された国立銀行	制定された改正国立銀行
313	上段22行目	町内での独占販売	町内での特約販売
〃	〃	他社製品を扱わない	他社機械製粉を扱わない

館林市史通史編1『館林の原始古代・中世』

ページ	行	誤	正
123	写真2-106	(埼玉県立さきたま史跡の博物館蔵)	(文化庁蔵 埼玉県立さきたま史跡の博物館写真提供)
132	写真2-112	(埼玉県立さきたま史跡の博物館蔵)	(文化庁蔵 埼玉県立さきたま史跡の博物館写真提供)
132	写真2-113	(埼玉県立さきたま史跡の博物館蔵)	(文化庁蔵 埼玉県立さきたま史跡の博物館写真提供)
223	5行目	…系統を引き最初の摂政となった藤原…	系統を引く藤原…
227	図2-68	(天智女御)	(天武夫人)
227	図2-68	(仁明母)	(文徳母、仁明后)
227	図2-68	吉子(文徳母)	古子(文徳后)
323	12行目	…6代景長…	…5代景長…
354	2行目	(資2-No.391※)	(資2-No.391)
383	図3-47	里見義堯	里見義康
388	上段15行目	大島の片見因幡守、	大島の片見因幡守、

館林市史通史編2『近世館林の歴史』

ページ	行	誤	正
104	中段21行目	大永五年(一五二三)	大永三年(一五二三)
155	14行目	伊東数馬之助	伊藤数馬之助
198	14行目	延享三年(一七四六)	享保一三年(一七二八)
234	2行目	享保四年(一七一九)	享保三年(一七七八)
239	18行目	赤羽地区	松原村

館林市史通史編3『館林の近代・現代』

ページ	行	誤	正
23	3行目	十一月	七月
24	18行目	二節四	二節五

館林市史 別巻 『写真で見る館林』

ページ	位置	誤	正
3	明治27年	モスリン製織の研究を開始	モスリンの試織に成功
〃	明治31年	竹岸製作所	竹岸製粉所
13	上段	明治時代に櫛屋氏によって	明治時代に齊藤氏（屋号 櫛屋）
17	大正8年・9年	大正8年 1919 多々良沼のムジナモが国の天然記念物に指定される。	大正9年 1920 多々良沼のムジナモが国の天然記念物に指定される。
24	下段（写真タイトル）	館林南尋常高等小学校	館林南尋常小学校
〃	下段（解説2～3行目）	館林南尋常高等小学校	館林南尋常小学校
33	昭和22年	GHQの倉庫である上毛モスリン工場	GHQの倉庫である旧上毛モスリン工場
202	下段	愛知県豊田市の小池青年会	愛知県豊橋市の小池青年会
212	下段	明治期の民家の古材を活用した	明治期に長屋門を移築した

館林市史 普及版 『館林の歴史』

ページ	行	誤	正
208	上段	一九一九 大正八	一九二〇 大正九
223	下段5行目	86～93	86～94

館林市史 教材版 『ぼんちやんと学ぼう 館林の歴史』

ページ	行	誤	正
2	右上部イラスト	（ぼんちやんの足の色が抜けている）	（ぼんちやんの足、茶色）
34	写真左上解説	（善導寺のルビ）せんどうじ	ぜんどうじ
40	地図	邑楽第三浄水場	館林第三配水場
〃	〃	国道354号のルート、十小北西の交差点より西	十小北西の交差点、分岐を北西に進むルート
62	地図	邑楽第三浄水場	館林第三配水場
〃	〃	国道354号のルート、十小北西の交差点より西	十小北西の交差点、分岐を北西に進むルート
66	地図	邑楽第三浄水場	館林第三配水場
72	地図	国道354号のルート、十小北西の交差点より西	十小北西の交差点、分岐を北西に進むルート

館林市史 別巻 『館林の寺社と史料』

ページ	行	誤	正
9	上段15・16行目	尊猷	尊誉
14	上段21～22行目	表1-2	表1-1

館林市史特別編第2巻 『絵図と地図にみる館林』(DVD-ROM版)

位置	行	誤	正
ケース背面	動作環境 1行目	Windows	Windows
目次リンク	第三章 統合される町と村	一、明治初期の町と村「大新田」リンク先 310、311ページ	「大新田」リンク先 312、313ページ
〃	〃	二、明治の合併後の町と村「多々良村」リンク先 340、341ページ	「多々良村」リンク先 342、343ページ
〃	〃	二、明治の合併後の町と村「渡瀬村」リンク先 342、343ページ	「渡瀬村」リンク先 344、345ページ